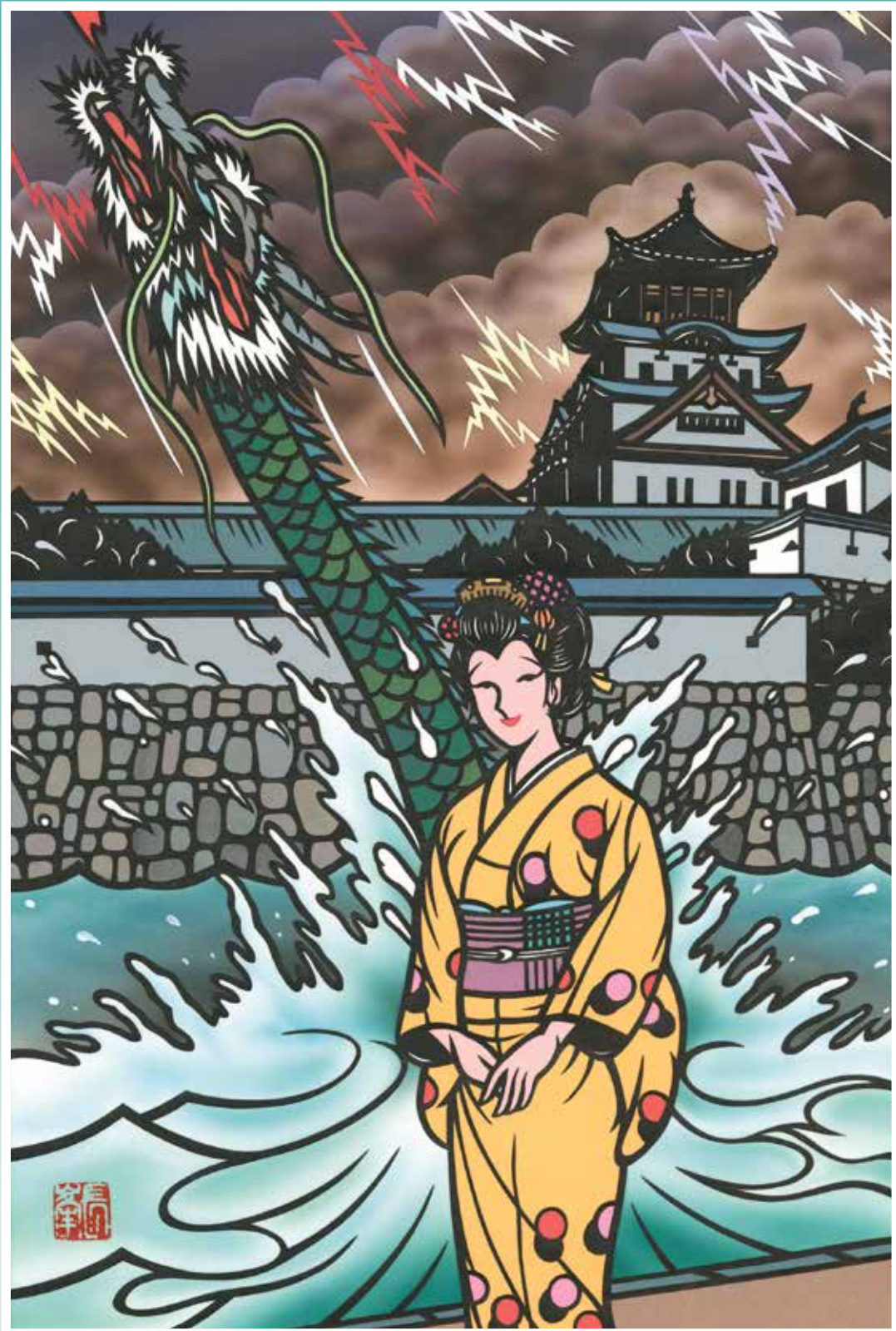


仰岳会

会報
第57号



竜女伝説(高岡市)

仰岳会支部会員登録のお願い

現在組織されている支部地域に勤務または居住しながら、支部に会員登録をされていない方は該当支部連絡先までご登録願います。支部地域在住の会員相互の親睦と資質の向上、支部活動の活性化に皆様のお力添えを宜しくお願い致します。

東日本 ブロック	北海道支部	所属県名：北海道（所属人数：44名） 支部連絡先：西野 守彦 / 企画・庶務担当 / m-nishi-@kk.iij4u.or.jp
	東北支部 支部長：佐々木超悟	所属県名：福島, 宮城, 岩手, 山形, 秋田, 青森（所属人数：131名） 支部連絡先：佐々木超悟 / 支部長 / chogohandaisuki@rakuten.jp 杉澤 正則 / 副支部長 / masanori-sugisawa@allied-material.co.jp 長崎 敏也 / 庶務担当 / nagasaki.toshiya.sp@tohoku-epco.co.jp 平吹 晃樹 / 監査 / koki-hirabuki@sunlit-ind.co.jp
	関東支部 支部長：平尾外志雄	所属県名：東京, 茨城, 群馬, 栃木, 千葉, 神奈川, 埼玉, 山梨（所属人数：1,359名） 支部連絡先：平尾外志雄 支部長 / tochie4352@docomo.ne.jp
	信越支部 支部長：塩浦 時宗	所属県名：新潟, 長野（所属人数：649名） 支部連絡先：塩浦 時宗 / 支部長 / nct221683@nct9.ne.jp 梶 常孝 / 副支部長 / t-toga@utopia.ocn.ne.jp 篠宮 正敏 / 庶務担当 / shinomiya@rkn.co.jp 岡本 篤 / 庶務担当 / Okamoto.Atsushi@jrc.co.jp
富山 ブロック	富山支部 支部長：加藤 匡章	所属県名：富山（所属人数：5,614名） 支部連絡先：加藤 匡章 / 支部長 / kato.masaaki@hts.co.jp 金三津雅則 / 副支部長 / m.kanemitsu@sugino.com 村井 昭二 / 副支部長 / s-murai@chuetsu-metal.co.jp
石川・福井 ブロック	石川・福井支部 支部長：奥村 善雄	所属県名：石川, 福井（所属人数：3,067名） 支部連絡先：奥村 善雄 / 支部長 / y.okumura@did-daido.co.jp 舟木 克之 / 幹事長・会計 / funaki@akashigo.com 藤井 要 / 総務 / fujii@iriii.jp
東海 ブロック	東海支部 支部長：宝田 和彦	所属県名：愛知, 岐阜, 三重, 静岡（所属人数：2,865名） 支部連絡先：荻巣 正洋 / 幹事事務局長 / kougakukai.tokai@outlook.jp
西日本 ブロック	関西支部 支部長：吉田 俊朗	所属県名：大阪, 京都, 奈良, 兵庫, 滋賀, 和歌山（所属人数：1,261名） 支部連絡先：吉田 俊朗 / 支部長 / yoshidafam@ktf.biglobe.ne.jp 岩本 猛 / 副支部長 / yhx02171@nifty.ne.jp 稲崎 登 / 副支部長 / ubmfo45834@yahoo.co.jp 青木 一章 / 監事 / aoki4903@pd6.so-net.ne.jp 二階堂俊裕 / 委員 / t.nikaido@zeus.eonet.ne.jp
	中国支部 支部長：福田 眞一	所属県名：岡山, 広島, 鳥取, 島根, 山口（所属人数：103名） 支部連絡先：福田 眞一 / 支部長 / sf0608@juno.ocn.ne.jp 橋本 祐二 / 副支部長 / hashimoto.yuji@green.megaegg.ne.jp 高桑 聖 / 副支部長 / takakuwakm@ybb.ne.jp 平岡壯一郎 / 会計 / hiraoka.thailand@gmail.com
	四国支部 支部長：喜多 功司	所属県名：香川, 愛媛, 徳島, 高知（所属人数：62名） 支部連絡先：喜多 功司 / 支部長 / k.kita2865@gmail.com
	九州支部 支部長：割澤 泰	所属県名：福岡, 佐賀, 長崎, 熊本, 大分, 宮崎, 鹿児島, 沖縄（所属人数：77名） 支部連絡先：割澤 泰 / 支部長 / ishiyasushi100905@yahoo.co.jp

2026年 5月吉日

仰岳会会員各位

仰岳会会長 末岡宗廣

2026年度 仰岳会通常総会・講演会および懇親会のお知らせ

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

2026年度仰岳会通常総会を、富山支部と合同で下記の通り開催いたします。あわせて講演会および懇親会を催しますので、会員の皆様にはお誘い合わせのうえ、多数のご出席を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

日 程 2026年7月25日（土）

場 所 ホテルグランテラス富山
〒930-0004 富山市桜橋通り2-28 TEL：050-1807-4295

本 部 総 会 午後2時00分～3時15分

講 演 会 午後3時30分～4時30分

講 師：大路 貴久 氏（富山大学学長補佐・工学部副学部長）

講演題目：変化する社会とダイバーシティ推進—富山大学の取り組みと今後の展望

講演要旨：近年、社会の急速な変化に伴い、大学には多様な人材が活躍できる環境を整え、教育・研究の質を一層高めることが求められている。本講演では、こうした社会的要請を背景に創設された富山大学ダイバーシティ推進センターの歩みと、これまでに展開してきた主な事業を紹介する。

本センターでは、女性研究者への助成・表彰、ワークライフバランス事業、理工系裾野拡大事業、多様なSOGI への理解促進、ダイバーシティ管理職研修、eラーニングを活用した啓発、育児・介護支援など、多面的な取り組みを進めてきた。これらは単なる制度整備にとどまらず、大学文化の形成や地域社会との協働を視野に入れた、持続的なダイバーシティ推進をめざすものである。制度環境は整いつつある一方で、意識改革の難しさや取り組みの可視化・データ化、女性理工系支援のさらなる強化など、継続的に向き合うべき課題も残されている。ダイバーシティ推進センター長として、富山大学におけるダイバーシティの現在地を俯瞰し、今後の展望についての所感を述べる。

講師略歴：1995年3月 金沢大学工学部電気・情報工学科 卒業

1997年3月 金沢大学大学院工学研究科修士課程電気・情報工学専攻
修了

2000年 3月 金沢大学大学院自然科学研究科博士後期課程システム科学
専攻 修了 博士（工学）取得

2000年 4月 金沢大学工学部附属電磁場制御実験施設 研究機関研究員

2001年 7月 富山大学工学部電気電子システム工学科 講師

2006年 1月 富山大学工学部電気電子システム工学科 助教授

2012年10月～2013年 9月
KMUTT, Griffith Uni., Visiting professor

2014年 4月 富山大学 大学院理工学研究部（工学）教授

2018年10月 富山大学 学術研究部工学系 教授

2025年 4月 学長補佐（ダイバーシティ推進センター長）、副工学部長

専門：電気機器工学、電磁応用システム、磁気浮上技術

懇 親 会

ホテルグランテラス富山
午後5時より 会費 9,000円
卒業3年以下（令和6年3月～令和8年3月卒業・修了生は懇親会費無料）

※出欠を綴じ込みハガキ、もしくは下記URL、右QRコードよりFormsで
お知らせください。

<https://forms.gle/7zZbRLmmX12YBwaR7>

申込〆切：2026年6月26日（金）



Formsからのお申し込みが困難な場合は、下記へお問い合わせください。

仰岳会事務局 E-mail : tkougaku@eng.u-toyama.ac.jp



以上

第10回九州支部総会の開催お知らせ

- ・期 日：2026年8月30日（日） 14時～17時
- ・場 所：エイムアテイン博多駅前貸会議室 5H室
TEL.092-477-8050

14時～15時半は、特別講演会を開催いたします。

- 講 師：九州大学 サステナブル水素研究所 水素輸送・貯蔵研究部門
澁谷 光夫 先生（昭59工化）
水素輸送・貯蔵研究の第一人者をお迎えしての講演会です。
皆様のご来場をお待ちしております。

ご不明の点は、ishiyasushi100905@yahoo.co.jp
TEL.090-2032-2210 までお問合せください。

仰岳会中国支部 第7回総会・講演会・懇親会の開催について(ご案内)

1. 日 時 令和8年9月27日（日）
11：00～15：00（受付開始10：40～）
2. 場 所 ピュアリティーまきび
岡山市下石井2-6-41 Tel.086-232-0511
（JR岡山駅より徒歩10分）
3. 内 容 11：00～11：30 総会
ーコーヒーブレイカー
11：40～12：40 講演会
講 演 者：河井 七美氏
（(株)ORB(オーブ)コーディネータ)(予定)
講演題目：A Iの初歩的活用術（仮）
12：50～15：00 親睦会 会費6,000円程度（予定）
4. 申込期限 令和8年8月24日（月）まで
下記連絡先へメールにて申し込み願います。
中国支部 支部長 福田 真一
sf0608@juno.ocn.ne.jp
会 計 平岡総一郎
hiraoka.thailand@gmail.com

以上

ほくりく技術士未来研鑽会と 富山大学工学部・都市デザイン学部共催 技術士受験講習会のお知らせ

ほくりく技術士未来研鑽会と富山大学工学部・都市デザイン学部の共催で、技術士試験受験講習会を開催いたします。現在、講習会時の講師陣以外にも、添削専任として複数部門の技術士を含めて、多彩なスタッフで開催中です。

また、遠方にお住いの受験生の為、今年度も第1回と第3回の受験講習会には対面式講習会と併設でWEB講習会に対応いたします。

開催時期、応募方法等詳細な情報は、仰岳会ホームページに掲載しています。併せてご覧下さい。

1. 令和8年度（2026年度）技術士第二次試験受験講習会実施予定

1-1. 第1回受験講習会（講義形式の筆記試験準備・受験願書（経歴・小論文）対策講座）

2026年3月28日（土）開催済

例年3月中下旬頃 富山駅近辺で開催

13:00～17:30 講義形式講習会（WEB講習会併設／願書添削のみも対応可）

※受験講習会後日の受験願書（経歴・小論文）のメール形式での添削対応
および個別指導付

18:00～20:00 交流会：富山駅近辺

1-2. 第2回受験講習会（筆記試験の模擬試験（選択科目Ⅱ・Ⅲのみ））

添削対応および個別指導

2026年6月20日（土）富山駅近辺で開催予定

13:00～17:30 筆記試験模試（論文添削付／論文添削のみも対応可）

※希望者のみ必須科目Ⅰの自作論文1点のみ追加添削可

18:00～20:00 交流会：富山駅近辺

1-3. 第3回受験講習会（口頭試験指導：筆記試験合格者）

（2026年度版・過去10年分）の配布

2026年11月下旬頃 富山駅近辺で開催予定（WEB口頭模試併設）

13:00～17:00 口頭試験模試

17:30～19:30 交流会：富山駅近辺

2. 受講料：①各講座直接講義参加：6,000円（後日添削指導等込）

②WEB講義参加（第1回・第3回対応）：5,000円（後日添削指導等込）

③講義不参加・e-mail添削のみ（第1回・第2回対応）：4,000円

※交流会会費：5,000円程度（希望者のみ）

3. お問い合わせ：ほくりく技術士未来研鑽会 事務局 富山県高岡市福岡町矢部790-8

T E L（0766）64-8821 e-mail：hokugiken@atec-1.com

技術士受験講習会事務局：岩田清幸 e-mail：iwata.kiyoyuki@gmail.com

※受講を検討される方は、氏名、所属、連絡先を記載の上、上記の事務局へe-mailでご連絡ください。日程決定後に、講習会のご案内を送らせていただきます。

仰 岳 会 会 報

第 57 号

仰 岳 会

〒930-8555 富山県富山市五福3190

(富山大学工学部内)

目次

巻頭言

新しい時代への人財……………仰岳会会長 末岡宗廣(1)
(電気 昭和49年度修)

ご挨拶

～富山大学工学部の今～……………富山大学工学部長 小熊規泰(2)

講演会だより

富山大学工学部における

ものづくり実践アクティブラーニングと産学連携キャリア教育

博士(医学)、富山大学学術研究部工学系教授、工学部副学部長・評議員、
大学院医薬理工学環学環長 田端俊英(3)

大学だより

《退任教員の挨拶》

退職の挨拶……………電気電子工学コース 教授 岡田裕之(8)

富山での37年 一杉谷から五福へー

富山大学学長補佐・生命工学コース 教授 豊岡尚樹(9)

定年退職のご挨拶……………応用化学コース 教授 遠田浩司(10)

《新任教員の紹介》

着任のご挨拶……………電気電子工学コース 准教授 加藤雅之(11)

着任のご挨拶……………知能情報工学コース 助教 堀内貴史(11)

着任のご挨拶……………機械工学コース 講師 都丸武宜(12)

着任のご挨拶……………機械工学コース 助教 池上怜汰(12)

仰岳会だより

2025年度

富山大学工学部卒業・大学院理工学研究科・大学院医薬理工学環・

大学院理工学教育部・大学院生命融合科学教育部修了 記念祝賀会……………(13)

同窓会だより

昭和46年度卒業電気工学科同窓会……………宮林裕行(15)

(電気 昭和49年度卒)

本部だより

2025年度(第73回)仰岳会総会報告……………(16)

2025年度 仰岳会役員名簿……………(16)

2025年度 事業報告……………(17)

2024年度 決算報告、2025年度 予算……………(18)

支部だより

東日本ブロック

東北支部	(19)
関東支部	(21)
信越支部	(24)

富山ブロック

富山支部	(26)
------	------

石川・福井ブロック

石川・福井支部	(29)
---------	------

東海ブロック

東海支部	(31)
------	------

西日本ブロック

関西支部	(33)
中国支部	(35)
四国支部	(37)
九州支部	(39)
ブロック収支決算一覧	(41)

寄付のお願い 寄付者ご芳名	(42)
---------------	------

事務局だより

原稿募集・広告掲載のご案内・申込先	(43)
新入会員名簿（氏名及び卒業学科）	(44)

編集後記	(47)
------	------

広告	(48)
----	------

富山大学基金便り	(55)
----------	------

富山大学アルムナイプラットフォーム	(59)
-------------------	------

表紙説明

会報表紙説明（岩田長峯氏の紹介）	
------------------	--

巻頭言



新しい時代への人財

仰岳会会長 末岡宗廣
(電気 昭和49年度修)

保育園で笑顔いっぱいの無垢な園児たちと遊んでいると、世間の塵埃に塗れ自己防衛の鎧を纏いあくせくしている心がサッと洗われる気がする。本来の自分に戻った気分である。そして、園庭で青空に映える立山連峰を眺めていると何か清々しく大らかになる。

園児は素直にあらゆるものを吸収していく。特に先ず人を信じ、素直にみな仲良く協力してやっていくことを覚える。アフリカから出てきたホモサピエンスが、各地でいろいろの人種と交わり、和を結び、仲間を増やしていったのとよく似ている。今や地球の人類は、敵対でなく吸収・包括し雑種化してきたホモサピエンスだけが生き残っている。

子供たちは何も無いところからどんどん発育が進み、知識、知恵や感性も身体の成長と共にすすくと育つ。自ら考える力をもち始め無から有を生み出す創造力も芽生える。

穢れなき純粋な人間らしさは、この時期にその土台の9割方が整うといわれている。

しかし、卒園して成長するに従い知識が増えると、差別化が始まり、忖度の世界、競争の世界に撒きこまれ、いつの間にか心に纏った鎧を脱ぐこともなく、独りよがりの自分だけ良ければ良いかのような狭い心に落ち込んでいく。ホモサピエンスは寛容な社会性を持つことが強みであったはずなのに、唯々孤立へと進む。現代病なのかもしれない。急がず、静かに足下を見、本来の自分を取り戻してみてもはどうだろうか。

コンピュータの超大容量化、超高速処理化や超小型化と通信ネットワークの発達は我々の日常生活の利便性も著しく高める。AIを利用すると、人の能力の代用が更に進み、大量知識データベースの処理と軽い相談事はAIに頼ることとなる。AIロボットの大量知識データベースによる推論と学習能力は凄く、経験値も素早く高まり予知能力も進む。人はAIロボットと仲良くなり、人とのコミュニケーションを超えて強い間柄になっていくかのように思える。ソリューションの候補を出し、選択することさえも任せては人間らしさを失っていくかのようなのである。AIは使い方を誤ると麻薬みたいなもので、使うと止められない。人は考える能力までも代用させ、その僕となってはホモサピエンスも滅亡の一途を辿るだけである。大学では、AIに任せられることは大いに任せ、その上で自ら考える能力を更に磨き、真相を見極める智力を身に付け、より良き高次ソリューションを見出していく能力を磨かなければならない。

第二次世界大戦後80年も大戦のない平和が続くと、飽いてきたのか平和にも歪が生じ、世界は大国米中露による我が儘が罷り通る時代になってきた。ナショナリズムが復活したかのようなのである。人間社会は『本当はどうあるべきか』が問われ、**新しい世界像**が望まれる。大きな**歴史の転換期**である。小さい地球での**人類の生き方**が問われている。大げさかもしれないが、宇宙の中での**人類の進化の方向性**が問われている。

富山大学においても、この凄まじい**変化の時代**の中で『**新しい時代の人間**』を輩出していかなければならない。工学部は新しい時代に役立つために、**基礎技術**や**新しい技術開発力**は勿論、**経営力**を持ち、じっくりと考えてソリューションを出していく**逞しい人材**を、本来の人間を忘れぬ**前向きの人財**を輩出していかなければならない。勿論、どんな難題にぶつかろうと**勇気**をもって一歩踏み出す人財である。

仰岳会もそれを支援すべき、よき応援団でなければならない。

昨年度は富山大学統合20周年の記念式典・懇親会(仰岳会が幹事)に多くご参集頂き、誠にありがとうございました。お陰様で大変盛況に行うことができました。今後とも暖かいご指導ご鞭撻を賜り、なお一層のご支援を賜りますよう宜しくお願い致します。

ご挨拶



～富山大学工学部の今～

富山大学工学部長 小 熊 規 泰

仰岳会会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、富山大学工学部の教育研究活動に日頃よりご支援ご厚情を賜り、心から厚く御礼申し上げます。仰岳会会報を通じて、皆様と繋がることができていることを大変嬉しく思います。私たちの母校である富山大学工学部は、これまで多くの優れた技術者や研究者を輩出し、社会に貢献してきました。皆様のご活躍は、私たちの誇りであり、励みとなっています。この仰岳会会報は、皆様の近況報告や活動報告を共有する場であると同時に、富山大学工学部の最新の研究成果や教育活動についてもお伝えする場です。

工学部のカリキュラムも令和8年度からいよいよクォーター制に移行しました。実習科目はこれまでと同様に15週で実施されますが、通常の講義は8週で2単位とするため1週間に2回の講義をすることになります。2コマ連続で実施する科目は少なく、大半は曜日を変えて学生も先生も混同しないように同じ時限かつ同じ教室で実施できるようにカリキュラムが組まれています。このカリキュラムを制作することが途轍もなく重労働でした。昨年度の教務委員長のリーダーシップのもと各コースの教務委員に多大なお骨折りをいただきました。クォーター制の導入によって学生の海外留学の促進を図るという大学の方針（5年間で2倍）がありますが、昨年度（セメスター制）の工学部の実績は長期休暇利用の留学者が5名でした。クォーター制となった今年度は留学の単位化も推し進め、留学者10名を目標に掲げ学生にPRしているところです。同時に、クォーター単位で休学できるよう学則の改訂を働きかけているところでもあります。仰岳会会員の皆様からも在学生へ是非とも暖かいご支援をお願いする次第です。

一方、日本の少子化問題は様々な方面において従前の慣習を改めなければならなくなっております。技術の伝承という現状維持の次元すらも危い世相となってきました。外国人を増やす政策に対する是非が様々な視点で議論されておりますが、少なくとも工学が果たす役割としては、エッセンシャルワーカーとなるようなスキルを持った人材を育成すること（大学生の教育ならびに社会人のリスキリング教育さらには高校教育への連携）によって、今後ますます発展するであろうAIを駆使してイノベーションを起こす機会を増やしていくことではないかと思っております。さらには、その過程を通じて若者が楽しい未来を想像できるような社会に移り変わって（移り変えて）いただけると嬉しい限りです。

同窓生の皆様におかれましては、それぞれの分野でご活躍されていることと存じます。皆様の経験や知識は、後輩たちにとって大きな財産です。是非とも同窓会活動を通じて、後輩たちへ矜持をもってアドバイスやご支援をお願い申し上げます。また、仰岳会会報を通じて、皆様の成功事例や挑戦のエピソードを共有していただければ幸いです。

最後に、富山大学工学部のさらなる発展と、同窓生の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。これからも引き続き、富山大学工学部をご支援の程よろしくようお願い申し上げます。

2026「仰岳会」表紙に寄せて

○ 竜女伝説（高岡市）

西暦1600年頃、高岡城が築かれたばかりの時の話である。城郭が出来上がっても、濠の水だけは、いくら掘っても湧いてこなかった。この噂は輪島の廻船問屋の娘、お光の耳にも入り、「お願いです。私を高岡城に連れて行って下さい。」と両親に頼み込んだ。そして、一行が水のない枳形濠（ますかたぼり）まで来た時、お光は突然走り出し、振り向いて止まった。「私の住む場所はこちらです。父上、母上、今までありがとうございました。」そう言うなり、お光は空濠へと飛び込んだ。

その瞬間、雷鳴が轟き、稲妻がお光と濠を突き刺した。地面の割れ目から大量の水があふれ出し、巨大な竜が現れた。「あの竜はお光だろう」と両親はひれ伏して祈り続けるのだった。お光が身を捧げた水は今も絶えず、古城公園の親水空間をつくり出している。

○ 姉倉姫（富山市）

遠い昔、越中の舟倉山に姉倉姫という女神がいました。亭主の浮気に業を煮やし、兵を挙げて愛人共々、攻めることになりました。周辺の山野が荒れ放題になる中、仲裁に乗り出したのが、大国主命。しかし、姉倉姫は耳を貸さず、攻撃を続けた為、大国主命は舟倉山を攻め姉倉姫を捕縛。亭主と愛人は戦死。やがて姉倉姫は呉羽山のふもとの村に追放され、罪を償うため、村の娘たちに機織りを教えたという。

呉羽は呉（ご）から渡来、大和朝廷に紡績技術を伝えた、織姫（おりめ）の呉織（くれはとり）に由来するとされている。呉羽紡績（後の東洋紡）発祥の地であり、高級絹織物の意味の呉服が五福のその昔の地名です。「呉東」や「呉西」、丘陵の東に広がる沃野を山の外の地、「外山」といい後に縁起の良い「富」の字が充てられ「富山」になりました。呉羽、五福は神々の時代から、富山の中心ですね。

岩田長峯（いわたちょうほう） 切り絵作家・富山市生まれ

岩田長峯（切り絵作家）プロフィール

- ・1949年 富山市生まれ
- ・1995年 第3回富山クリエイター大賞受賞
3月まで富山美術工芸専門学校と富山県大島町絵本館で、広告美術や絵本創作の特別講師を務める
- ・1997年 ふるさと切手『おわら風の盆』郵政省から発行
- ・1999年 ふるさと切手『合掌造りとこきりこ踊り』郵政省から発行
- ・2002年～2008年 絵入り官製はがき『おわら風の盆ⅠⅡⅢ』郵政事業庁（現・日本郵便）から発行
- ・2003年 ふるさとかるた『となみ野紀行』砺波J Cから発行
- ・2004年 ふるさと切手『おわら風の盆Ⅱ』郵政公社から発行
- ・2007年 ふるさと切手『おわら風の盆Ⅲ 舞』郵政公社から発行
- ・2010年 富山県朝日町ふるさと美術館で100点余りの個展開催
- ・2003年～ 富山市民大学創作コース「切り絵」の講師を務める
- ・2019年 富山県朝日町ふるさと美術館で特別展「故郷伝承」を開催
- ・主な作品 「越中八尾三部作」「郡上おどり」「いきいき富山」のポスターやサッポロビールのラベルデザイン、日本ビクターのCDデザイン等がある
- ・現 岩田長峯切り絵デザイン事務所 代表



姉倉姫(富山市)

こ
仰 がく
岳 かい
会

富山大学工学部同窓会

〒930-8555 富山県富山市五福3190
(富山大学工学部内)

TEL・FAX (076) 445-6704 (直通)

E-mail tkougaku@eng.u-toyama.ac.jp

ホームページ <http://www3.u-toyama.ac.jp/tkougaku/>